

多職種多分野で連携できることが地域医療の醍醐味です。

だいがみ

この職業を選んだきっかけ

父親が医師でしたので、幼いころから地域医療に従事する医師、看護師の姿を見てきました。そして自然と自分も地元の地域医療に貢献したいと思うようになり、医師を目指しました。医師となってからは、何を専門とするかで悩みましたが当時は「総合診療」、「家庭医療」といった地域医療を専門とするような分野の研修コースは少なく、整備されていませんでした。内科、消化器外科、整形外科、産婦人科などを考えましたが、内視鏡検査、エコー検査に興味があったため、消化器内科を専攻しました。地元に戻ってからは、消化器内科領域を強みとして、総合診療医として老若男女幅広く対応できるように努めています。

この職場を選んだきっかけ

地元である旧瑞穂町の出羽、高原、田所地区で主に医療を行っているのは、医療法人徳祐会でしたので三上医院を選びました。三上医院では、内視鏡検査、エコー検査、レントゲン検査が可能で

で、これまでの消化器内科医としての経験を生かすことができます。さらに、訪問診療・往診依頼への対応、在宅での看取り、高齢者施設の嘱託医、企業の産業医、検死も行っています。三上医院の建物の2階には、ケアマネージャー、訪問看護師、ヘルパースタッフが常駐していますので、訪問看護や在宅サービスをすぐに依頼・相談できます。結果として、親の診療所を継承するという形にはなりませんが、三上医院には、自分のしたい地域医療をするための最適な環境が整っていると思っています。

この職場の良さ

地域医療には訪問看護・ホームヘルパーなどの訪問系サービス、ケアマネージャー、入所施設、役場の保健課・福祉課など、多職種多分野で連携することが重要です。三上医院の建物内にはケアサポートセンターがあり、同じ法人の機関であるため在宅医療・介護をする上で非常に風通しが良いです。徳祐会には

「介護老人保健施設サンホームみずほ」、「介護医療院ケアセンター三笠」、「グループホームあすなろ」があり、それぞれ別の地区に施設がありますが、毎週、施設間・職種間のミーティングを行っており、連携をより強めています。また法人の取り組みとして、積極的な育児・介護休業の取得、定時での帰宅の心がけ、様々な事情での異動などの際に柔軟に対応できる職場環境の構築に努め、施設間や職員間のコミュニケーションを図るため、種々の行事を季節ごとに実施しています。さらに、法人独自の奨学金制度も整備し、医療・介護への進学支援も実施しています。

メッセージ

医療・介護では、様々な職種が連携して仕事をしますので、どんなスキルでも役に立つと思います。もし、何か資格やスキルを得たならば、ぜひ邑南町にきてください。一緒に邑南町の医療・介護を盛り上げていきましょう。



医療法人 徳祐会

本部住所：〒696-0313 邑南町山田33-6 TEL:0855-83-0977(三上医院)
<http://tokuyu-kai.sakura.ne.jp>

診療所：◎三上医院 ◎星ヶ丘クリニック ◎三笠記念クリニック

老人施設等：◎ケアセンター三笠 介護医療院 短期入所療養介護 デイケア ◎あすなろ グループホーム

◎サンホームみずほ 老人保健施設 短期入所療養介護 訪問リハビリ デイケア ◎訪問看護ステーションさくら会 訪問看護

◎ヘルパーステーションすみれ 訪問介護 ◎介護計画センターみずほ 居宅介護支援 ◎るびなす 病児保育



【採用情報】

医療法人 徳祐会

2



院長
三上 博信さん(38)

みかみ ひろのぶ

勤務先：三上医院

出身地：邑南町

趣味：ドライブ、
バスケットボール

